

学校のトイレを洋式にしてほしい。

現状、和式と洋式が混在しており、洋式が少ない。野市東小学校は避難所指定されており、洋式を使う方が多いと予想される。汚くなってしまっているものがあるので、子どもたちにもできるだけきれいなトイレを使わせてあげたい。

5～6年前にトイレの改修を行ったが、面積の関係で個数が減ってしまうことから、児童・生徒数に応じた数を確保するためすべて洋式にはしていません。ただ、家庭のトイレがほぼ洋式であり和式を使ったことがない子どももいます。個数を確保しつつすべて洋式に変えるとなると、校舎全体の大きな改修になるため今後検討していきます。校舎が避難所になった時については、校舎の南側にマンホールトイレを設置しています。 ■学校教育課

避難タワー・避難施設にペットのケージや柵を用意してほしい。

環境省から災害時にはペットと同伴避難を、と言われているが避難の際にみんながみんなケージを持つのはなかなか厳しい。動物が嫌いな方もいる。

ペットと同伴避難は飼い主が責任を持って一緒に避難していただくような形になりますので、今現在ではケージ等を用意するようにはしていません。全く検討していないわけではないが、犬種によって大きさもさまざまです。今後検討させていただきたいと思っています。 ■防災対策課

※掲載にあたり、発言の一部を誌面に書き直させていただいています
※掲載している内容は、掲載写真に載っている市民の方の発言ではありません

- 夜須地区：夜須支所
- 吉川地区：吉川支所
- 市民活動支援スペースと野市図書館には全地区分を置いてあります
- 赤岡地区：赤岡支所
- 香我美地区：香我美支所、岸本防災コミュニティセンター、徳王子公民館、山南防災コミュニティセンター、山北公民館、西川公民館、東川公民館
- 野市地区：市役所2階市民活動支援スペース、野市図書館、みどり野東公民館、のいちふれあいセンター

通学路の危険箇所の改善がやっと進んだ。もっとスピード感を持って対応してほしい。

地域学校協働本部委員をしていて、数年前から通学路の改善要望をしていた。

年に1度各学校が通学路の点検を実施し、子ども・保護者・地域の方からの情報をまとめています。道路であれば管理者に改善のお願いをしています。すぐに改善できないものもありますが、スピード感を持って対応をしていきます。 ■学校教育課

防犯灯の電気料を町内会未加入の方は支払っていないようだ。どのように協力を求めたら良いか。

町内会で電気料の支払いをしている場合に未加入の方は払っておらず不公平だと思う。

防犯灯の電気料の支払いは、補助金の活用、町内会での集金、町内会に未加入の方も含めて地域の方から集金と、町内会によりさまざまです。そのため地域に応じた方法を話し合っていてほしい。

町内会への加入については強制できませんが、地域支援課では転入・転居の方へ町内会の重要性や活動についての説明を行ったり、町内会から要請があれば、加入促進としてチラシの配布・未加入世帯への訪問を地域の方とともに実施しています。町内会はコミュニティーの原点ですので加入促進の手助けを行ってほしいと思います。 ■地域支援課

地区懇談会への参加
地区懇談会への参加が、町内会未加入の方にも参加の機会をいただいています。ご提案、また当日回答や後日対面の内容を地区ごとに、「地区懇談会カルテ」としてまとめています。まちづくり協議会が管理する公民館を中心に次の場所へ設置しています。ぜひご覧ください。

地区懇談会の目的は、市民の皆さんに市の取り組み重点施策などを説明することにも、地域の生の声を行政の各方面に反映させていくことです。



地区懇談会を開催しました

11月6日から16日にかけて、地区懇談会を5カ所で開催し、89人の方に参加していただきました。懇談会でいただいた市政への意見やご要望を抜粋して紹介します。

外国人と地域住民との交流充実について詳しく説明してほしい。

生涯学習の充実として、外国人と地域コミュニティとの交流という話があった。日本語が上手な方もいるし、避難訓練でも農業研修生が避難してくれたりする。地域としても協力できることはしたい。

取り組みはまだ詳細が決まっていないが、香南市在住の外国の方がどういった悩みや不便があるかのアンケート調査を実施しています。その後に施策として地域の方とどういったことができるかを考えていきたい。 ■生涯学習課

学校や保育所にも外国人家庭の子どもがいます。日本語でのコミュニケーションが難しい保護者もいるので、スマホの翻訳機能を使ったり、母国語への変換がしやすいようお便りをデータ提供するなど、安心して教育施設を利用できる環境づくりをしています。今後も教育を通して地域とのつながりができればと考えています。 ■こども課 ■学校教育課

ブロック塀については、一部のみの対策では効果がなく、倒壊する危険性があるため塀全体をやり直すようにしているが、そういった意見もあることを踏まえ、今後検討していきます。また私有地のくぼみについては、一般的に個人の土地を市が修繕することは難しいが、状況を確認して関係課も含めて検討していきたい。 ■防災対策課

スクールバス(夜須学校区)の運行を下校時刻に合わせてほしい。

幼稚園前のバス停で子どもが遊んでいるのをよく見かけ、危ないと思っている。下校時の時刻とあっていないこともあって、30分ほど待たないといけないこともある。

香南市のスクールバスは、市営バスと混乗で運行のため、スクールバスだけの運行ができない状況です。3年に1度運行ダイヤの見直しを実施しており、その際には地域の方の意見、ごめん・なはり線や民間バスとの乗り継ぎを考慮してダイヤ編成をしています。ご希望に添えない部分もあるかもしれませんが、皆さんに市営バスに乗っていただけるような運行にしていきたい。 ■地域支援課

国や県の補助も関係すると思うが、市単独の防災補助制度を作ってほしい。津波浸水地域ではないが、ブロック塀を補助金を利用して改修しようとしたところ、一部のみの改修はできないとのことだった。また、避難道に大きくなくぼみがあり高齢者の方も通ることから、補助金で対応できないか相談したが、津波浸水地域でないこと・その土地が私有地であることから難しいとの回答だった。